2025. 9. 22 今年度大テーマ《食への興味を広げよう》 今回のテーマ:食材を見て、触れて、知る

【活動内容】

- ① 土中に入れたさつま芋を探して掘り出す。
- ② 採ったさつま芋を洗い観察する。
- ③ さつま芋をカットし断面を見る。
- ④ カットしたさつま芋でスタンプ遊びにする。
- ⑤ 給食で茹で野菜として提供する。



さつまいもが 出てきた♪



いつも食べる さつまいも?



【活動中の子どもの姿・子ども同士や保育者との関わり】

- ・土からさつま芋を掘り出すことが楽しく、次々と掘り 出していた。また、採ったさつま芋を保育者に見せ、 喜んでいた。
- ・桶でさつま芋を洗い、きれいな赤色が出てくると 「すごいね」と驚き、よく観察していた。
- ・さつま芋を切ったら何色が出てくるかな?との問いかけに「赤」と大きな声で答え、切った断面を見て「白いね」を不思議そうに見ていた。
- 様々なカットのさつま芋で、上手にスタンプを行い、 給食で提供されたさつま芋を「甘いね」と嬉しそうに 食べていた。

【振り返り・振り返りによって得た先生の気づき】

- 野菜を育てて収穫することで食材に興味を持つようになった。
- ・土の中から力いっぱい食材を引っ張り、出てくる様子 を体験しながら楽しく取り組めていた。
- ・子ども一人ひとり興味や関心が違うため、一つの食材でいるいろな取り組み方ができるようように考えていきたい。